

平成 20 年度

世界遺産保全緊急対策事業  
(河川工作物改良の効果検証)

報 告 書

平成 21 年 3 月

北海道森林管理局

## はじめに

知床世界自然遺産地域科学委員会の河川工作物ワーキンググループ（平成 19 年度終了）では、知床世界自然遺産地域の河川に設置された治山ダム等の河川工作物に対し、改良の適否を判断するため河川工作物影響評価を実施した。併せて、改良された河川工作物において、サケ科魚類の遡上モニタリング等を行い、改良効果の検証を行うよう助言をいただいたところである。

本事業は、こうした経緯を踏まえ、平成 18 年度及び平成 19 年度に改良した治山ダムにおいて、サケ科魚類の遡上状況、産卵床数、改良個所における縦横断勾配、礫構成等の調査を実施することにより、河川工作物の改良効果を検証することを目的として実施したものである。

なお、現地調査は、野生鮭研究所 小宮山英重氏、社団法人 北見管内さけ・ます増殖事業協会の協力により実施した。また、本報告書に係る調査及びとりまとめ等は「世界遺産保全緊急対策事業（河川工作物改良の効果検証）」としてユニオンデータシステム株式会社への業務委託により実施したものである。

平成 21 年 3 月  
北海道森林管理局

## 目次

1. 調査の目的 .....	1
2. 調査概要 .....	2
2.1 調査地の概要 .....	2
2.2 調査内容 .....	2
2.3 調査箇所（改良箇所）の概要 .....	5
2.4 調査方法 .....	8
2.4.1 サケ科魚類遡上状況調査 .....	8
2.4.2 サケ科魚類産卵状況調査 .....	11
2.4.3 河床変化の調査 .....	12
2.4.4 調査期間・人員体制 .....	13
2.5 イワウベツ川のシロザケ・カラフトマス捕獲状況について .....	14
3. 調査結果 .....	15
3.1 サケ科魚類遡上・産卵状況調査 .....	15
3.1.1 サケ科魚類遡上・産卵状況 .....	15
3.1.2 ブロック別親魚遡上分布・産卵床分布 .....	36
3.1.3 各地点の水温分布について .....	39
3.2 河床変化の調査 .....	41
3.2.1 河川工作物改良箇所の状況 .....	41
3.2.2 河床変化の状況 .....	44
3.2.3 河川水位と雨量について .....	59
4. 考察 .....	60
4.1 改良箇所とサケ科魚類の遡上について .....	60
4.1.1 赤イ川の遡上状況 .....	60
4.1.2 ピリカベツの遡上状況 .....	62
4.2 河床変化の状況 .....	64
5. まとめ .....	65

## 資料編

資料1	現地写真帳
資料2	参考文献リスト
資料3	流量観測、流量計算データ（別冊）